



美木中だより 7月号

学 校 教 育 目 標

自立貢献

～自己を認識し、自分の人生を選択し、
表現することのできる生徒の育成～

令和6年7月19日

発行

尾道市立美木中学校

1 学期を振り返って

梅雨明けはまだですが、いよいよ夏本番を迎え、明日から夏休みとなりました。

令和六年度の、三分の一が終わろうとしています。四ヶ月前の自分と比べて、何か変化を感じていますか。

私は四ヶ月前の美木中学校と比べて、この一学期間にあった様々な行事等を通して、随分とにぎやかな学校に変わったなど感じ、うれしく思っています。

昨日から三者懇談会がはじまりましたが、生徒のみなさんには、一学期をしっかりと振り返り、この夏休みを有意義に過ごしてほしいと思います。

三年生の皆さんにとってこの夏休みは、進路実現に向けて、勝負の夏となります。部活動も集大成を迎えますが、学習面では長く、まとまってある自由な時間を有効に使って、一年生と二年生の復習を必ずしておいてください。やるか、やらないかで進路選択が大きく変わってきます。「ええじゃんSANS A・がり」踊りコンテストや体育大会で発揮した集中力で頑張ってください。

二年生の皆さんは、夏休み中に三日間職場体験学習があります。先日は、尾道高校の教頭先生をお招きしてマナー講座も行いました。二年生全員、一人ひとりが「美木中学校の顔」として見られることになります。皆さんを受け入れてくださる事業所の皆様に、来年もまた、美木中の生徒に来てもらおうと言っていただけのように、しっかりと責任感と自覚を持って、準備を進めてください。

一年生の皆さんは、この一学期間は初めての中学校生活に慣れるのに大変だったと思います。中学校での初めての通知表に書かれてあることや、三者懇談で先生から話されることをしっかりと受け止め、二学期からの学校生活に活かしてほしいと思います。

夏休みは、自由な時間が多く、どうしても気が緩みがちになります。美木中の生徒としての自覚とプライドを持って生活してください。

二学期の始業式の日、今以上に成長した皆さんに会えることを楽しみにしています。



令和6年 7月19日

尾道市立美木中学校長 阿世比丸 一樹

離任式（中原創太 保健体育教諭）

尾道市立美木中学校の皆さん、約1年と四ヶ月間、大変お世話になりました。皆さんと過ごしたこの期間はとても楽しく、有意義な時間を過ごすことができました。去年の春、美木中学校に赴任してきた時、初めての教育現場で多少の緊張感と不安がありましたが、明るくてパワフルな元気さを持った皆さんに温かく迎え入れて頂き、気持ちのいい教員生活をスタートできたことを覚えています。

体育大会などの行事やいつもの体育の授業で、パワフルに動く皆さんも印象的ですが、やはり一番印象に残ったのは、ええじゃん・SANSА・がりでした。ええじゃん・SANSА・がりでは、納得のいく結果が出せなかったかもしれませんが、皆さんの元気さや声量、頑張りを見た人の心を確実に動かしたのではないかと思います。また、体育大会でのええじゃんにも感動しました。特に三年生の演技には、力に満ちあふれていて、声量もすごいし、気合いが本当にすごかったので、本番は、アナウンスを務めていた宗光先生も感動のあまり涙されていて、その隣で僕もうるっとしていました。普段は、やんちゃな一面のある皆さんですが、行事ごとであったり、式典の時の頑張りや、皆さんの強みだだと思います。今後もその強みを生かしつつ、成長をし続けてほしいと思います。そして、成長した姿を見せて下さい。

もう皆さんは知っていると思いますが、先生はこの7月31日から尾道市立吉和中学校に行くことになりました。今年も何とか最後までと思っていましたが、難しいみたいです。まあしかし、本日で一旦皆さんとは、お別れとなりますが、今月7月30日までは尾道市立美木中学校にいます。部活等でまた出合う機会があると思いますのでまた、話をする時があればよろしく願いいたします。

最後になりますが、本日はこのような式をご準備頂き、ありがとうございます。また、校長先生をはじめとする、尾道市立美木中学校の諸先生方には、この期間に大変お世話になりました、至らなかつた点も多くありましたが、皆様には支えて頂き一年と四ヶ月、ここで過ごすことができました。本当にありがとうございました。残りの期間もどうぞ最後までよろしく願いいたします。ありがとうございました。以上で終わります。

